

CAP あきた公開セミナー I

子どもとおとなの安心・自信・自由



テーマ：生きづらさをかかえている子ども達

なぜ？ どうして？ 親の育て方が悪い？ この子の個性とは？ もしかして、、、
発達に特性があるために「生きづらさ」をかかえたまま生活をしている子ども達もいます。
どのような子どもにも生きる力があります。その力を育むためにおとなができる事とは？

発達に障害のある子ども理解

講師：田中康雄氏

(こころとそだちのクリニック「むすびめ」院長)

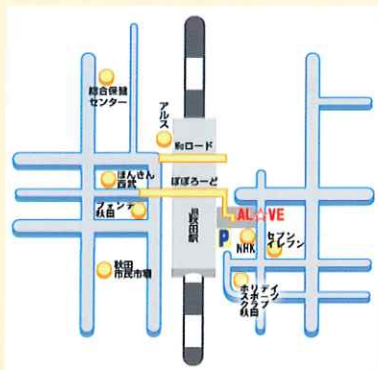
日時：令和4年10月9日(日)13:30~15:30

会場：秋田拠点センターアルヴェ4F 洋室C

参加方法：リモート参加(申し込み方法は裏面)

対象：どなたでも興味のある方

定員：会場参加*30名、会場以外*50名



会場：アクセス(秋田市東通仲町4-1)
JR：秋田駅直結 徒歩3分
車：中央I.Cより5分

《プロフィール》 講師 田中 康雄 氏

こころとそだちのクリニック むすびめ 院長、北海道大学名誉教授。児童精神科医。臨床心理士。精神保健指定医。日本童精神医学会認定医。



2012年より現職の院長として、発達障害の特性をもつ子どもとその家族、関係者をつながり合い、支え合い、認め合うことを大切にされた治療・支援で多くの人から支持されている。

<著書>『僕の児童精神科外来の覚書 子どもと親とともに考え、悩み、実践していること』『「発達障害」だけで子どもを見ないで その子の「不可解」を理解する』他

【FAX 送信の場合】※送付状不要（そのまま送信してください）

CAPあきた 鶴田 行き

FAX：018-882-3900

メール：cap-akita.1998@docomo.ne.jp

CAPあきた公開セミナー I 参加申込書

	いずれかに ○		氏 名	連絡先(電話等)
1	会場	リモート		
2	会場	リモート		
3	会場	リモート		

・参加方法：会場での参加と、会場以外でのリモート参加となります。

申込期限：令和4年10月3日(月)

(ただし、参加申し込みが定員に達した場合にはその時点で締め切りとします)

◆会場以外のリモート参加の場合： Web で申し込みください。

Web <https://forms.gle/Yrm5kPkDSPBKv8j68>



★ QRコードからも Web サイトにアクセスできます。

★ 会場以外のリモート参加に申し込んだ方には、開催3日前までに Zoom 参加用の URL をお送りします。

※リモート(Web)参加の注意事項

参加者の責任においてアプリ(Zoom)のダウンロード、インターネット環境等準備してください。
視聴に関わる通信料は参加者の負担になります。

CAP(キャップ)とは、Child Assault Preventionの頭文字をとったもので『子どもへの暴力防止』という意味です。子どもがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力などのさまざまな暴力から自分の心と体を守るために何ができるか具体的な方法を学ぶ人権教育プログラムです。

♥CAPあきたは、『すべての子ども達に、あんしん、じしん、じゆうの権利を』という願いから1998年に活動を開始しました。障害のあるなしに関係なく、全県の3歳から18歳までの子ども達やおとなの方々にCAPのプログラムを実施しています。

<2021年度の実績>子どもワークショップ：12回(92名) ・おとなワークショップ：12回(170名)